

(別冊1)

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



令和3年5月19日
建設環境委員会資料
土木部

島根県土木部の取組み (令和3年度)

令和3年5月

【目 次】

1. 島根県土木部予算の概要	P. 1
2. 今後10年間の公共土木事業の実施方針（概要）	P. 2
① 道路事業	
i 骨格幹線道路	P. 4
ii 老朽化対策	P. 9
iii 落石対策	P. 10
② 河川事業	P. 11
③ 砂防事業	P. 15
④ 港湾事業	P. 18
⑤ 空港事業	P. 21
3. その他の主な取組み	
・ 県立浜山公園 陸上競技場改修事業	P. 24
・ 県営住宅 浜田中央団地（仮称）整備事業	P. 25
・ しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成	P. 26
・ 建設業における担い手の確保・育成	P. 27
・ インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）	P. 28
・ 土砂災害予警報システム改修事業	P. 30
4. 参 考	
・ 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（R2.12.11閣議決定）	P. 31
※ 【別表】 各事業の新規着手・完了予定箇所	P. 32
※ 問い合わせ先	P. 39

令和3年度 島根県土木部予算の概要

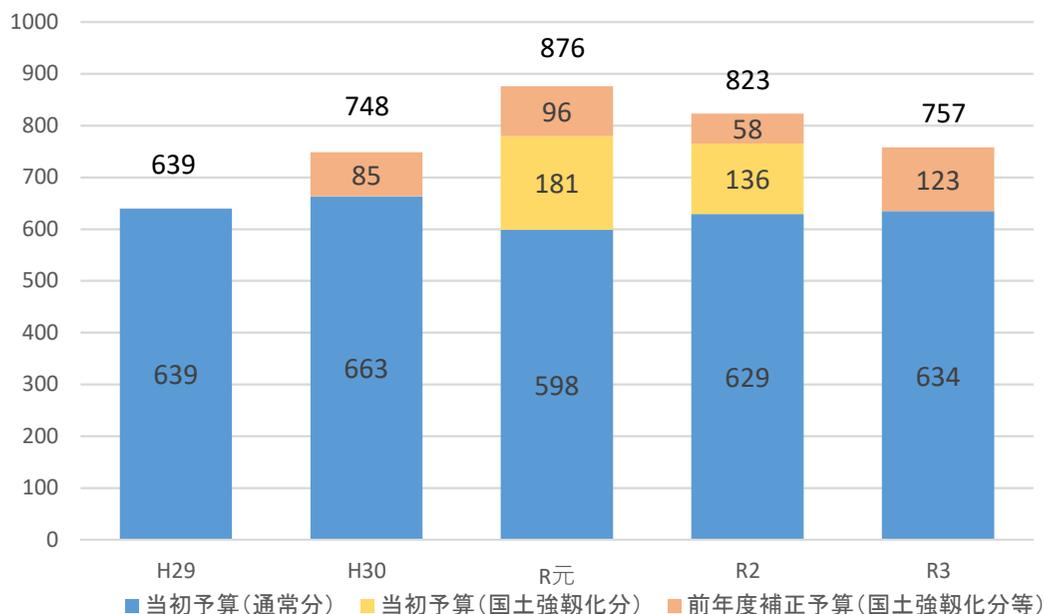
- ・ 島根県全体の令和3年度予算額（一般会計）は、4,944億円 ※1
- ・ 県予算のうち、**土木部の予算額は、899億円**（対前年度比 0.91） ※2
- ・ 土木部予算のうち、**公共事業費は、757億円**（対前年度比 0.92） ※3

※1 令和3年度当初予算及び令和2年度2月補正予算の合計。

※2 令和2年度2月補正予算 121億円を含む。流域下水道事業会計（企業会計）を含まない。

※3 令和2年度2月補正予算 123億円を含む。流域下水道事業会計の公共分 28億円を含む。

公共事業費の推移（単位：億円）



POINT!!

- ・ 令和3年度は、当初予算に加え、令和2年度補正予算で国土強靱化対策を前倒しで計上し、**切れ目のない予算**を編成しています。
- ・ 国の「防災・減災、国土強靱化のための**5か年加速化対策**」の**初年度**として、計画的かつ着実に国土強靱化対策を進めていきます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針（概要）

土木部では、令和2年度からの10年間の公共土木事業（道路、河川、砂防、港湾、空港）について、事業ごとの実施方針及び数値目標を設定し、令和3年3月に公表しました。

道路事業

1 道路建設

i) 骨格幹線道路

- ・高速道路の整備効果を早期に全県へ波及させるため、令和11年度までに、未改良区間を解消

ii) 幹線道路、生活関連道路

- ・現在事業中の全ての工区を、令和15年度までに完成

iii) 交通安全事業

- ・小中学生の通学路や交通事故の危険性が高い箇所など、令和11年度までに、64工区で対策を完了

2 道路維持

i) 老朽化対策（橋梁、トンネル等）

- ・早期修繕が必要な317施設を令和5年度までに対策完了
- ・橋梁の保全を、事後対処型から事前予防型へ移行し、今後40年間で必要な修繕コストを約2割縮減

ii) 舗装修繕

- ・交通量に応じた管理基準（ひび割率など）を定めて修繕

iii) 橋梁耐震

- ・緊急輸送道路上の221橋を、令和11年度までに耐震化

iv) 落石対策

- ・30cm未満の石への対策が必要な2,688箇所を、15年程度で対策完了（緊急輸送道路上の783箇所を優先）

河川事業

1 河川改修

i) 近年発生した災害への対応

- ・近年の豪雨により被災した河川について、被災した際と同程度の洪水に対応できるよう、再度災害防止対策を重点的に実施（特に、江の川の支川を最優先）
- ・江の川は、二度の家屋浸水被害（H30・R2）が発生した12河川（県管理6河川）を、優先的・重点的に対策実施

ii) 県東部市街地の浸水対策

- ・整備が遅れている県東部市街地（低平地）の浸水対策を重点的に実施（特に、湯谷川を優先）

2 ダム建設

i) 波積ダム（江の川水系都治川）

- ・S47.7月豪雨と同規模の洪水による浸水被害を解消（令和4年度のダム完成を目指す）

ii) 矢原川ダム（三隅川水系）

- ・S58.7月豪雨と同規模の洪水による浸水被害を解消（令和10年代中期のダム完成を目指す）

3 河川管理施設の老朽化対策・維持

- ・排水機場やダムの長寿命化、河川内の樹木伐採や土砂撤去

4 海岸事業

- ・侵食や越波被害の程度が大きい2海岸を重点的に整備

砂防事業

1 土石流対策、がけ崩れ対策

- 土砂災害警戒区域内の重点対策949箇所のうち、**地域の医療・福祉や避難活動の拠点**となる61箇所の対策を令和11年度までに完了

2 地すべり対策

- 地すべり防止区域130箇所のうち、現在対策中の12箇所を令和11年度までに完了（=全箇所に対策完了）

港湾事業

1 港湾整備

i) 浜田港

- 今後10年間は福井地区を優先し、防波堤や岸壁の整備など、港湾機能を拡充

ii) 浜田港以外の本土の港湾

- 河下港、江津港、益田港、久手港の4港を重点整備

iii) 離島港湾

- 西郷港、別府港、来居港の3港を重点整備

2 海岸整備

- 三隅港や益田港などの海岸で、養浜等の侵食対策を実施

3 老朽化対策、維持

- 長寿命化計画に基づき、緊急度の高い施設から順次対策

空港事業

1 航空灯火のLED化

- 県内3空港とも、令和10年度までに、全てLED化

2 滑走路・誘導路の舗装改良

- 県内3空港とも、令和10年度までに、全面的に舗装改良

3 滑走路端安全区域整備

- 県内3空港とも、国の新基準に適合するよう、令和8年度までに着手

4 空港ターミナルビルの機能強化

i) 出雲縁結び空港

- 国際線搭乗待合室トイレやCIQ施設拡張などの整備を、令和2年度に実施（済み）
- 将来的なターミナルビルの拡張等について検討

ii) 隠岐世界ジオパーク空港

- 令和3年度中に、搭乗待合室やトイレ、手荷物受取所の拡張とともに、航空機へ快適に乗降可能な施設を整備

5 保安施設の更新（出雲縁結び空港）

- 空港内侵入防止のための施設を、令和8年度までに更新

新型コロナ禍でも立ち止まることなく、
県政の指針 **島根創生計画**（令和2年3月策定）に基づく
プロジェクトを、**着実に**進めています！

今後10年間の公共土木事業の実施方針

① 道路事業（i 骨格幹線道路）

- ✓ 骨格幹線道路のうち県管理区間（約690km）について、令和11年度までに、未改良区間（約23km）を解消
- ✓ 整備目標（骨格幹線道路の整備率）
【R1】96% ⇒ 【R6】97% ⇒ 【R11】100%

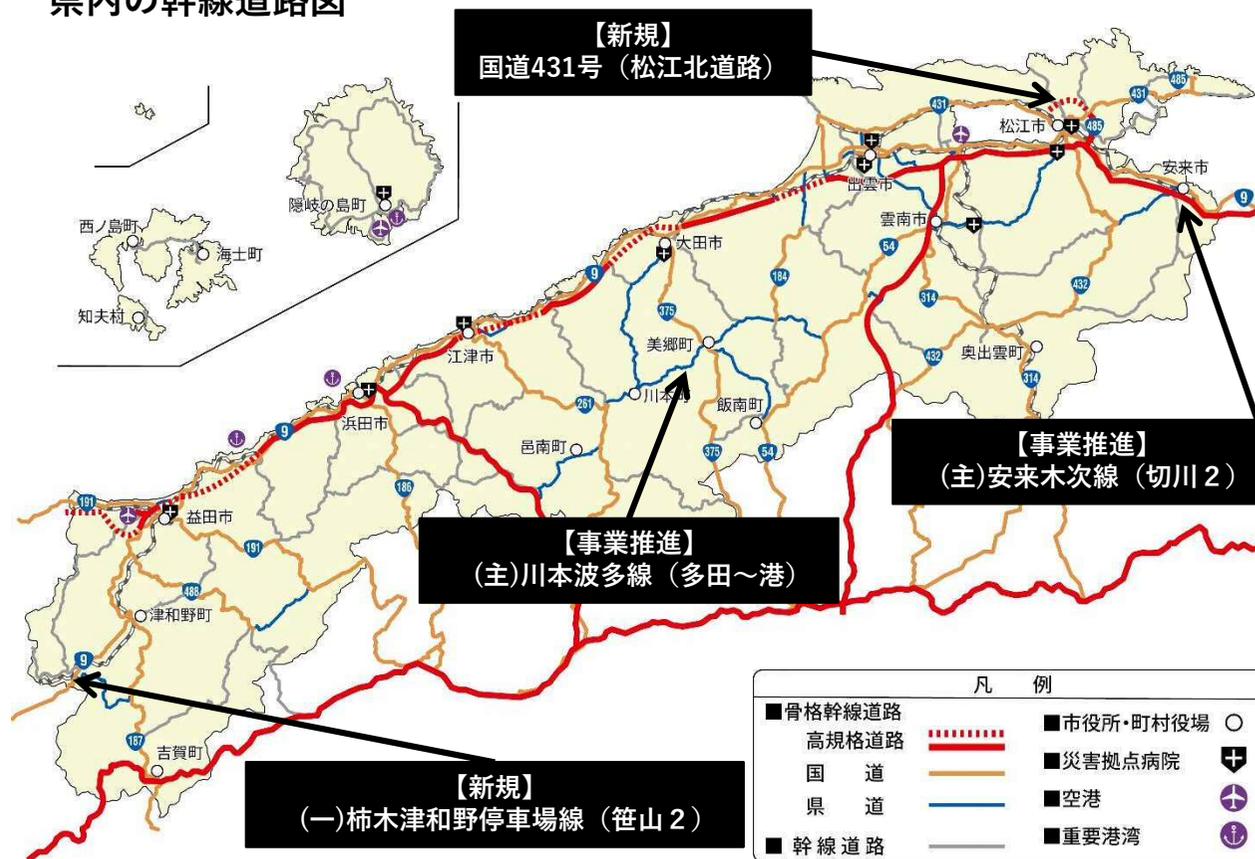
◆ R3取組ポイント ◆

- 15路線27区間（新規着手2区間）を整備
- 骨格幹線道路に道路建設予算の27%を配分（配分額：約37億円）

令和3年度の整備路線

市町村	路線	工区
松江市	431号	松江北道路
松江市	431号	万原
松江市	432号	東岩坂バイパス
松江市	松江木次線	東忌部
松江市	松江木次線	忌部橋
浜田市	186号	小国1
出雲市	出雲三刀屋線	上塩冶
出雲市	出雲三刀屋線	上島1
出雲市	出雲三刀屋線	上島2
益田市	488号	澄川
益田市	488号	広瀬
益田市	488号	落合
大田市	大田桜江線	行恒
安来市	432号	菅原広瀬BP2
安来市	安来インター線	島田
安来市	安来木次線	切川2
江津市	261号	桜江2
江津市	261号	八神
奥出雲町	432号	郡
川本町～美郷町	川本波多線	多田～港
川本町	261号	因原
美郷町	川本波多線	竹
美郷町	375号	粕渕
美郷町	375号	湯抱2
邑南町	261号	臼谷
津和野町	柿木津和野(停)線	笹山2
吉賀町	187号	左鍍

県内の幹線道路図



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (i 骨格幹線道路)

一般国道431号 ^{まつえきた} 松江北道路

R3新規

全体事業費 26,100百万円
R3 予算額 40百万円

【事業概要】

- ・ 松江北道路は、境港出雲道路（高規格道路）の一部を構成するとともに、平成25年3月に開通した松江だんだん道路と一体的に、松江市街地の外環状道路ネットワークを形成する道路です（延長10.5km）。
- ・ 今年度は、測量・調査・設計に着手します。

【事業箇所】

にしはまさだちょう
松江市西浜佐陀町
しもみがしかわつちょう
～松江市下東川津町



松江北道路

【R3事業内容】

- ・ 測量、調査、設計



【期待される整備効果】

- ・ 市街地の外環状道路の形成により、**松江市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- ・ 市街地の浸水想定区域を回避できる等により、**災害時の代替路が確保**されます。
- ・ 沿線地域から山陰道へのアクセス向上により、**居住性の向上**や**観光振興への寄与**が期待されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (i 骨格幹線道路)

主要地方道 やすぎきすき 安来木次線 きれかわ (切川2工区)

全体事業費	3,052百万円
R3予算額	310百万円

【事業概要】

- 安来木次線は、国道9号（安来市安来町内）から国道54号（雲南市木次町内）へ至る幹線道路です。
- 事業区間の現道は、第一次緊急輸送道路に指定されていますが、家屋・店舗が連担し、狭隘区間があることから、**バイパス道路を整備**しています。今年度は、**JR山陰本線アンダーパス付近を整備**します。

事業進捗率 (R2末時点) 68%

【事業箇所】

はしまちょう
安来市飯島町
～
きれかわちょう
安来市切川町



【R3事業内容】

- 擁壁工



【期待される整備効果】

- 現道交通の転換・分散により、**安来市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- ネットワーク強化による**平常時の物流効率化**とともに、災害時の物資輸送路／避難路の確保により、**第一次緊急輸送道路としての機能強化**が図られます。
- 都市計画事業と一体での道路整備により、**沿線開発への寄与**が期待されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (i 骨格幹線道路)

主要地方道 かわもと は た 川本波多線 た た みなと (多田～港工区)

全体事業費	6,059百万円
R3予算額	165百万円

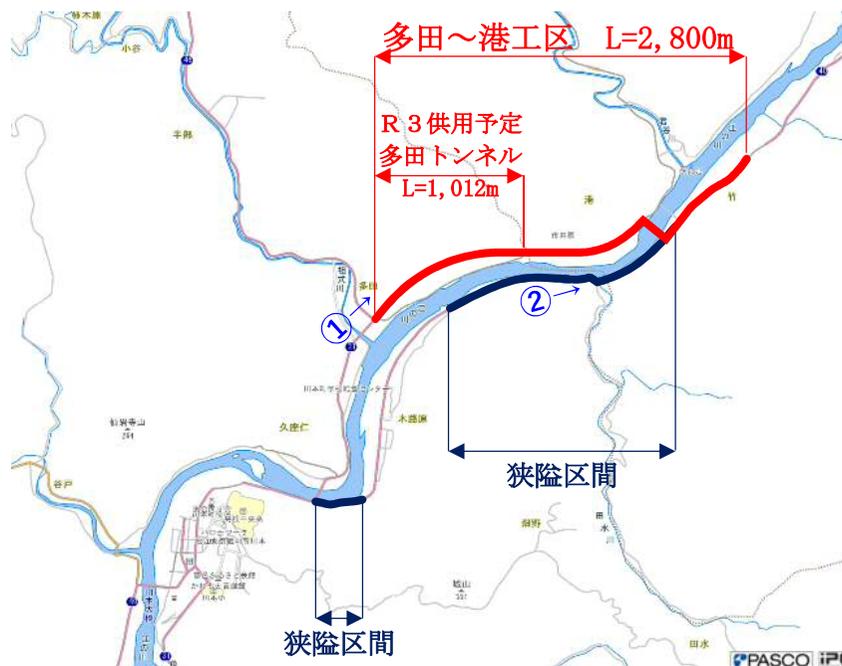
【事業概要】

事業進捗率 (R2末時点) 55%

- ・ 主要地方道 川本波多線は、邑智郡川本町を起点とし、雲南市掛合町に至る幹線道路です。
- ・ 事業区間の現道は、狭隘で見通しの悪いカーブが連続し、豪雨時には冠水により通行不能となることから、バイパス道路を整備しています。今年度中に、トンネル部分 (L=1.0km) を供用します。

【事業箇所】

川本町多田
～ 美郷町港



【R3事業内容】

- ・ トンネル取付部工事
- ・ 橋梁詳細設計

【期待される整備効果】

- ・ 平成30年7月豪雨及び令和2年7月豪雨の際には、現道が被災し、約1週間の通行止めとなりましたが、今年度中にトンネル部分を供用することにより、**バイパスの一部区間が完成**します。
- ・ 引き続き、**危険箇所の解消**に向けて、バイパス整備事業を推進します。

今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (i 骨格幹線道路)

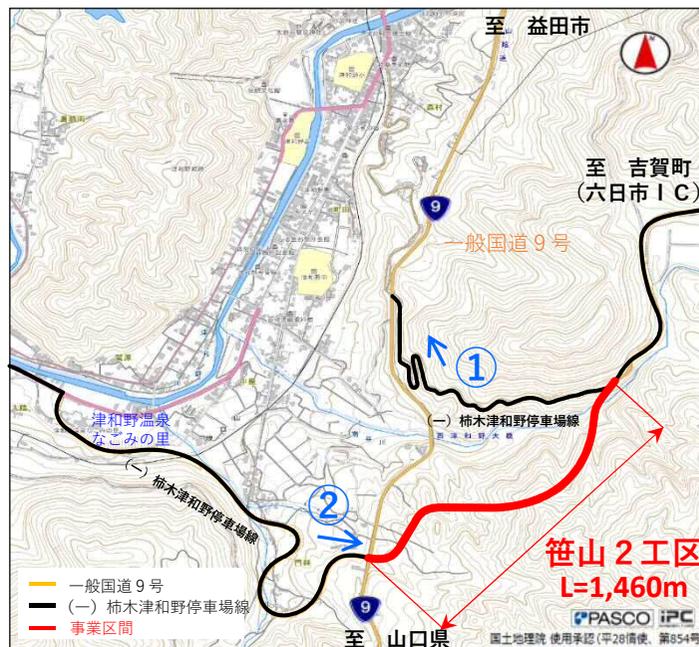
一般県道 かきのきつわのていしゃじょう 柿木津和野停車場線 (笹山2工区) **R3新規**

全体事業費	2,015百万円
R3予算額	35百万円

【事業概要】

- ・ 柿木津和野停車場線は、吉賀町と津和野町を結ぶ一般県道であり、中国自動車道 六日市ICから津和野町中心部へ最短距離で結ぶアクセス道路です。
- ・ 事業区間の現道は、急勾配で、車両すれ違い困難な区間であることから、**バイパス道路を整備**しています。
今年度は、**測量・調査・設計**に着手します。

【事業箇所】



【R3事業内容】

- ・ 測量、調査、設計

【期待される整備効果】

- ・ バイパス整備により、六日市ICや国道9号へのアクセス利便性が向上します。
- ・ 安全で円滑な交通の確保により、広域的な交流・物流が促進され、**地域活性化への寄与**が期待されます。

① 道路事業 (ii 老朽化対策)

- ✓ 橋梁、トンネル、道路附属物等の近接目視点検の結果、健全度Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）と診断された317施設について、令和5年度までに、対策を完了
- ✓ 整備目標（H26～30年度の点検で健全度Ⅲとされた施設の対策完了率）
【R1】 27% ⇒ 【R5】 100%

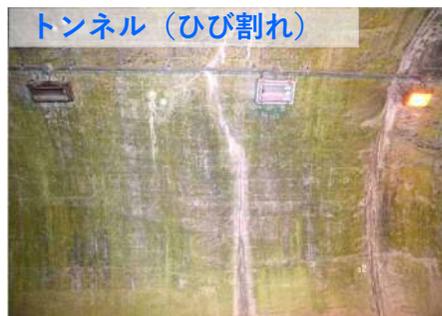
◆ R3取組ポイント ◆

- 橋梁 69施設、トンネル 10施設、道路附属物等 6施設で、老朽化対策を実施
- 老朽化対策に道路維持予算の14%を配分（配分額：約18億円）

県管理道路施設の状況

	施設数	要対策箇所数	対策完了 (R2末時点)	R3対策箇所数
橋 梁	2,744	214	77	69
トンネル	194	75	52	10
道路附属物等	94	28	17	6
計	3,032	317	146	85

早期に措置すべき施設の例



令和3年度の対策施設数

県土整備事務所	橋梁	トンネル	道路附属物等	計
松江	18	1	-	19
雲南	17	3	-	20
出雲	10	1	1	12
県央	9	3	2	14
浜田	6	-	2	8
益田	6	2	-	8
隠岐	3	-	1	4
計	69	10	6	85



① 道路事業 (iii 落石対策)

- ✓ 第1段階として、落石頻度の高い30cm未満の石を対象とした対策(2,688箇所)を、令和2年度から概ね15年間で実施
 - ⇒ 緊急輸送道路にある783箇所を優先的に対策
- ✓ その後、第2段階として、発生頻度が稀な石の対策
- ✓ 整備目標(緊急輸送道路にある783箇所の第1段階の対策完了率)
 - 【R1】3% ⇒ 【R6】49% ⇒ 【R11】100%

◆ R3取組ポイント ◆

- 緊急輸送道路にある207箇所で、落石対策を実施
- 落石対策に道路維持予算の19%を配分(配分額：約25億円)

緊急輸送道路上の対策箇所数

県土整備事務所	要対策箇所数	対策完了(R2末時点)	R3対策箇所数
松江	70	10	11
雲南	93	14	11
出雲	25	0	4
県央	178	36	86
浜田	122	11	49
益田	187	17	35
隠岐	108	10	11
計	783	98	207

落石対策の施工例

第1段階施工



落石防護網



落石防護柵



落石防護網



簡易防護柵

第2段階施工



ロープ伏工



ロックキーパー

② 河川事業

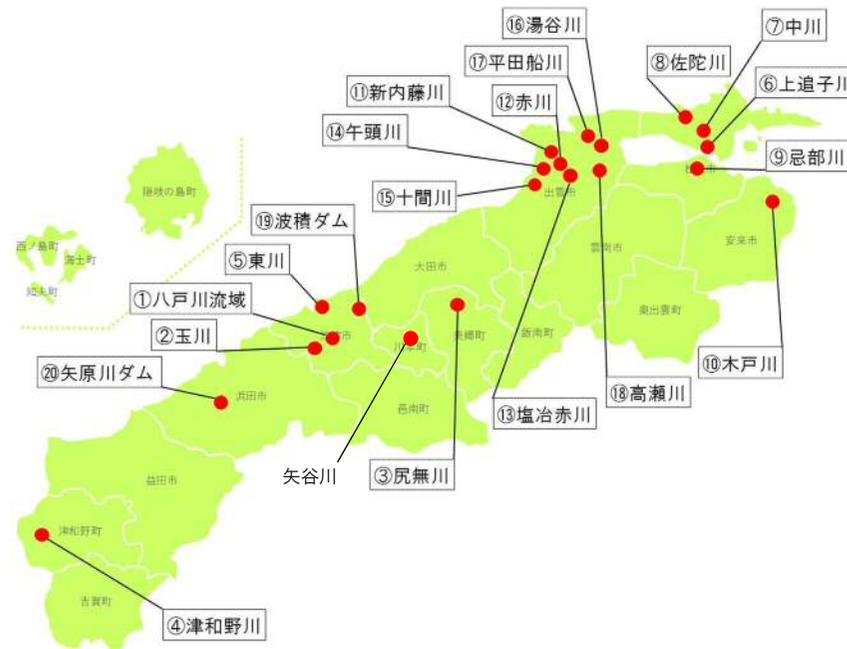
- ✓ 近年発生した災害への対応と県東部市街地の浸水対策に、河川改修系予算の8割を投入
- ✓ 整備目標（近年発生した災害への対応）
 - 【R6まで】2河川完成 ⇒ 【R11まで】9河川完成
 - 整備目標（東部市街地の浸水対策により保全される人家の割合）
 - 【R2】43% ⇒ 【R7】50% ⇒ 【R12】56%
- ✓ 波積ダム（R4完成）、矢原川ダム（R10年代中期完成）の建設を推進

◆ R3取組ポイント ◆

- ・ 18河川、2ダムで整備を実施
- ・ H25.8月、H30.7月、R2.7月と立て続けに被災した江の川の支川を最優先で整備
- ・ 塩冶赤川は、R3年度で暫定改修が完了
- ・ 玉川は、R3年度から補助事業化
- ・ 八戸川の本川は、R3年度で災害関連事業完了
- ・ 矢谷川は、R4年度の補助事業化に向けて設計に着手

令和3年度の整備箇所

	河川名等	施工位置	事業概要	備考	
近年災害対応	① 八戸川流域	江津市桜江町	築堤、樋門本体工	令和11年度までに完成	
	② 玉川	江津市桜江町	用地補償	令和11年度までに完成	
	③ 尻無川	邑智郡美郷町	護岸工	令和3年度完成	
	④ 津和野川	鹿足郡津和野町	河道掘削、護岸工	令和11年度以降も事業推進	
	⑤ 東川	江津市浅利町	詳細設計、用地調査	令和6年度までに完成	
東部市街地浸水対策	⑥ 上追子川	松江市向島町	上追子排水機場外構工事	令和3年度完成	
	⑦ 中川	松江市春日町	橋梁設計、用地補償、護岸工		
	⑧ 佐陀川	松江市鹿島町	樋門本体工、橋梁上部工		
	⑨ 忌部川	松江市乃白町	用地補償、護岸工		
	⑩ 木戸川	安来市安来町	護岸工		
	⑪ 新内藤川	出雲市松寄下町	河道掘削		
	⑫ 赤川	出雲市松寄下町	河道掘削		
	⑬ 塩冶赤川	出雲市古志町	河道掘削、護岸工		
	⑭ 午頭川	出雲市長浜町	用地調査		
	⑮ 十間川	出雲市神西沖町	河道掘削、築堤、護岸工		
	⑯ 湯谷川	出雲市平田町	用地補償、橋梁下部工		
	⑰ 平田船川	出雲市西郷町	詳細設計、用地調査		
	⑱ 高瀬川	出雲市斐川町	河道掘削、護岸工		
	ダム	⑲ 波積ダム	江津市波積町	ダム本体工、管理施設整備	令和4年度完成
		⑳ 矢原川ダム	浜田市三隅町	用地補償、付替道路工	令和10年代中期完成



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ② 河川事業

江の川水系 玉川 (河川改修事業)

全体事業費	1,402百万円
R3予算額	200百万円

事業進捗率 (R2末時点) 23%

【事業概要】

- ・玉川は、一級河川 江の川水系八戸川の下流域に位置する支川です。平成25年8月豪雨の際には29戸の家屋で浸水被害が発生し、近年は平成30年7月豪雨の際にも浸水被害が発生しています。
- ・今年度から、大規模特定河川事業により補助事業化し、用地買収に着手します。

【事業箇所】

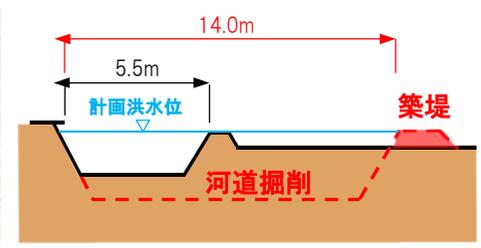


【R3事業内容】

- ・用地補償一式

【期待される整備効果】

- ・河川改修（河道掘削、築堤など）により、**水位を約150cm低下させます。**
- ・平成25年洪水と同程度の降雨が発生しても、**浸水家屋ゼロ戸の実現**が期待されます。



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ② 河川事業

ひいかわ 湯谷川 (河川改修事業)

全体事業費	5,010百万円
R3予算額	738百万円

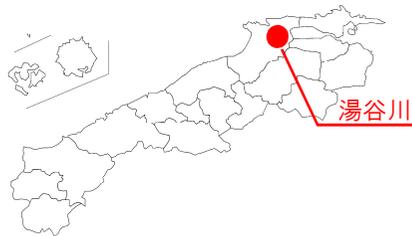
事業進捗率 (R2末時点) 25%

【事業概要】

- 湯谷川は、一級河川 斐伊川水系平田船川の支川です。出雲市内の住宅密集地（旧平田市街）を流れており、平成9年豪雨の際には、浸水面積400ha、床上浸水6戸、床下浸水156戸という甚大な被害が発生しました。
- 今年度は、引き続き用地買収・建物移転を推進するほか、湯谷橋の架替工事に着手します。

【事業箇所】

ひらたちょう
出雲市平田町地内



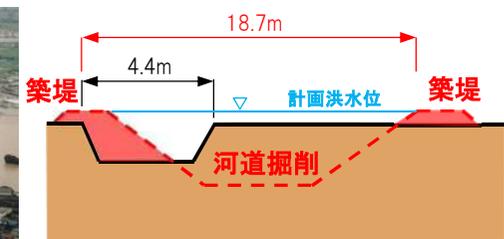
出典：国土地理院撮影の空中写真（2004年撮影）

【R3事業内容】

- 用地補償一式
- 橋梁下部工1橋

【期待される整備効果】

- 河川改修（河道掘削、築堤など）により、水位を約120cm低下させます。
- 平成9年洪水と同程度の降雨が発生しても、浸水家屋ゼロ戸の実現が期待されます。



ごうのかわ つちがわ はづみ
江の川水系 都治川 (波積ダム建設事業)

全体事業費 17,300百万円
R3 予算額 865百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R2末時点) 86%

- ・ 都治川は、一級河川 江の川の下流域に位置する支川です。急流河川のため古くから洪水被害に見舞われ、昭和47年7月豪雨の際には、江の川本川も含めて浸水家屋2,866戸という甚大な被害が発生しました。
- ・ 都治川沿川の浸水被害防止と正常な流水量の維持を図るため、**波積ダムの建設**に取り組んでいます。
- ・ **今年度は、令和4年度のダム完成に向けて、本体工事および関連工事を実施します。**

【事業箇所】

江津市波積町本郷地内



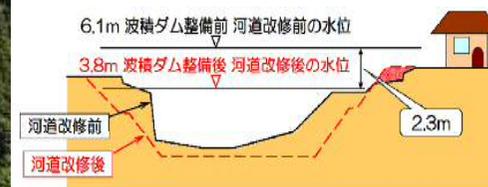
【R3事業内容】

- ・ 本体建設工事
- ・ 管理設備工事
- ・ 取水放流設備工事

ダム本体のコンクリート打設状況 (R3.4)



完成イメージ図



【期待される整備効果】

- ・ 既往最大の昭和47年7月洪水と同程度の降雨が発生しても、ダムの洪水調節と河道改修により、**洪水被害を未然に防止**します。
- ・ **10年に1回相当の渇水**が発生しても、ダムからの補給により、**河川環境の保全や既得取水の安定化**を図ります。



③ 砂防事業

- ✓ 土石流対策・がけ崩れ対策は、令和11年度までに、
医療・福祉拠点と避難活動拠点の61箇所対策を完了
整備目標（土砂災害警戒区域の医療・福祉と避難活動拠点の整備率）
【R2】61% ⇒ 【R6】73% ⇒ 【R11】100%
- ✓ 地すべり対策は、令和11年度までに、現在対策中の
12箇所を完成
整備目標（地すべり防止区域130箇所の整備率）
【R2】91% ⇒ 【R6】98% ⇒ 【R11】100%

◆ R3取組ポイント ◆

- 土石流対策 25箇所、
がけ崩れ対策 8箇所、
地すべり対策 12箇所、重点的に対策実施
- 重点対策箇所に砂防予算の29%を配分
（配分額：約6.4億円）
- 新規着手 7箇所
（医療・福祉拠点 4箇所、避難活動拠点 3箇所）

重点対策箇所数

	重点対策 箇所数	対策完了 (R2末時点)	R3対策 箇所数
土石流対策	44	5	25
がけ崩れ対策	17	-	8
地すべり対策	12	-	12
計	73	5	45

令和3年度の重点対策箇所数

県土整備 事務所	土石流 対策	がけ崩れ 対策	地すべり 対策	計
松江	3	2	2	7
雲南	4	-	-	4
出雲	4	-	4	8
県央	1	1	2	4
浜田	4	3	1	8
益田	7	2	2	11
隠岐	2	-	1	3
計	25	8	12	45

対策の施工例

土石流対策



砂防堰堤工



渓流保全工

がけ崩れ対策



擁壁工



法枠工

地すべり対策



アンカー工



杭工

R 3 新規

全体事業費	1 2 0 百万円
R 3 予算額	1 5 百万円

医療・福祉拠点の保全 (石野E地区 急傾斜地崩壊対策事業)

【事業概要】

- 石野E地区（松江市東持田町）は、がけ高約26m・勾配30～40°の急傾斜地で、斜面が土砂化して不安定な状況であることから、今後豪雨の際には、**がけ崩れが発生するおそれ**があります。
- 土砂災害警戒区域内には、老人保健施設もちだの郷（要配慮者利用施設）などの保全対象が在ることから、**急傾斜地崩壊防止施設を整備**します。今年度は、**測量・調査・設計**に着手します。

【事業箇所】

ひがしもちだちょう
松江市東持田町



①

【R3事業内容】

- 測量、調査、設計

【期待される整備効果】

- 医療福祉拠点である**24時間滞在型の要配慮者利用施設の保全**により、**入居者（収容人員100名）の安全確保**が期待されます。



②

避難活動拠点の保全 (さこたにがわ 迫谷川 通常砂防事業)

全体事業費	556百万円
R3予算額	40百万円

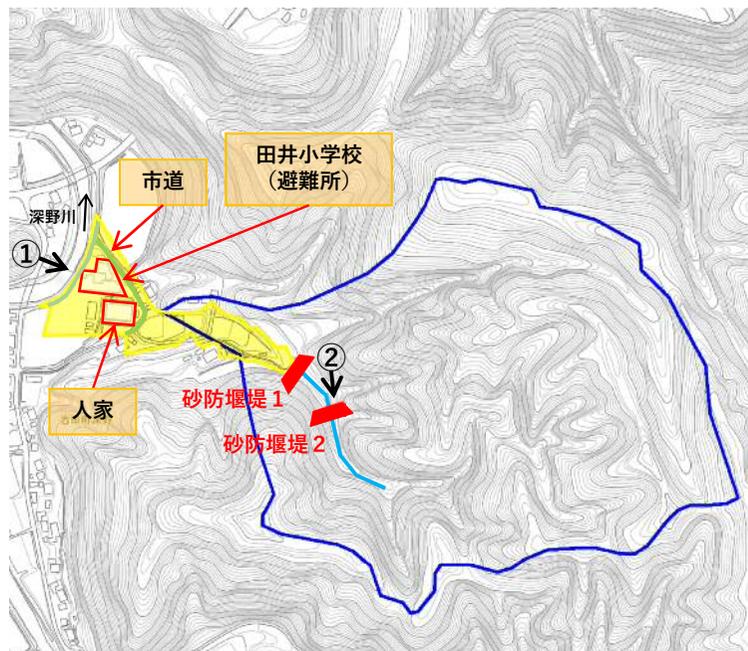
【事業概要】

事業進捗率 (R2末時点) 93%

- ・ 迫谷川 (雲南市吉田町深野) は、溪流に不安定な土砂が堆積し、山腹は浸食や荒廃が進んでいることから、今後豪雨の際には、**土石流が発生するおそれ**があります。
- ・ 土砂災害警戒区域内には、田井小学校 (避難所)をはじめ、市道や人家などの保全対象も在ることから、**砂防堰堤を2基整備**しています。今年度中に、**完成予定**です。

【事業箇所】

雲南市吉田町深野



【R3事業内容】

- ・ 砂防堰堤工 (N=2基)

【期待される整備効果】

- ・ 避難活動拠点や人家等の保全により、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。



今後10年間の公共土木事業の実施方針

④ 港湾事業

- ✓ 港湾は、浜田港と重点整備7港湾で優先的に施設整備
整備目標（整備完了する港湾の施設数）
【R2～R6】4港湾4施設、【R7～R11】5港湾5施設
- ✓ 港湾海岸は、侵食対策中の施設を優先的に整備
整備目標（侵食対策完了する港湾海岸の施設数）
【R2～R6】2海岸2施設

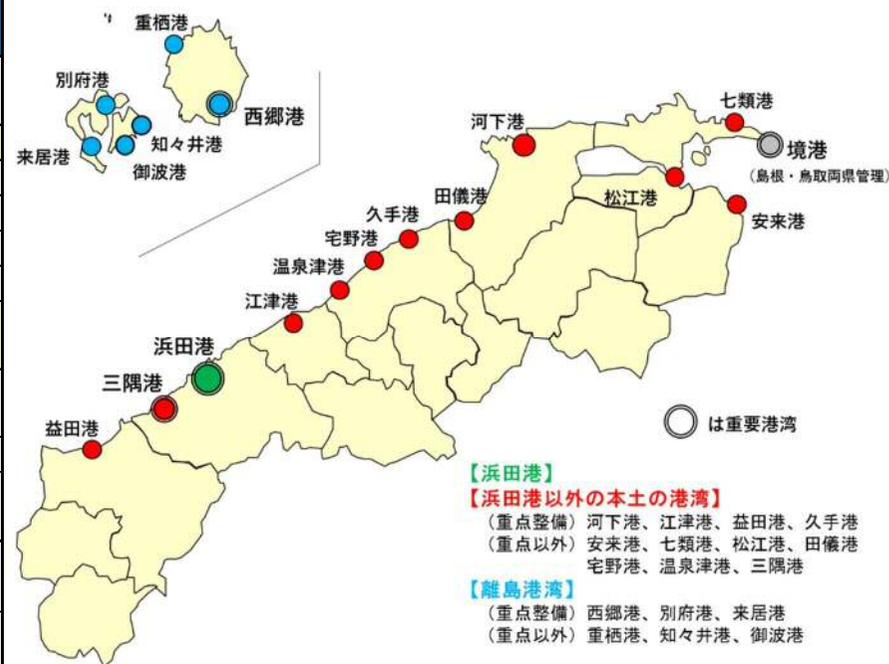
◆ R3取組ポイント ◆

- ・港湾施設整備は、
浜田港：上屋および臨港道路の現地工事に着手
西郷港：岸壁の測量・調査・設計に着手
その他：河下港など5港で施設整備を推進
- ・海岸侵食対策は、三隅港海岸など2海岸で実施

今後10年間で重点整備を進める施設

港名	地区名	施設名		R3 事業概要	備考	
浜田港	福井・長浜	臨港道路 (福井・長浜線)	900m	工事着手	令和11年度迄に完成	
	福井	上屋(荷捌き倉庫)	1棟	工事着手	令和4年度完成	
重点 整備 港湾	河下港	垂水	沖防波堤	310m	工事推進	令和4年度完成
	久手港	久手	防砂堤	110m	工事推進	令和11年度迄に完成
	江津港	郷田	導流堤	830m	工事推進	令和11年度迄に完成
	益田港	高津	防波堤	807m	工事推進	-
	西郷港	小田	岸壁(水深5.5m)	100m	測量調査設計	令和11年度迄に完成
			埠頭用地	0.4ha		
	別府港	十景	岸壁(水深5.5m)	100m	工事推進	令和6年度完成
来居港	来居	防波堤改良	130m	工事推進	令和11年度迄に完成	
		臨港道路耐震化 (知夫里大橋)	180m	工事推進	令和6年度完成	
港湾 海岸	三隅港海岸	湊浦	離岸堤(潜堤) 養浜	2基 16,000㎡	工事推進	令和6年度完成
	益田港海岸	郷田	養浜	85,000㎡	工事推進	令和6年度完成

港湾の分類



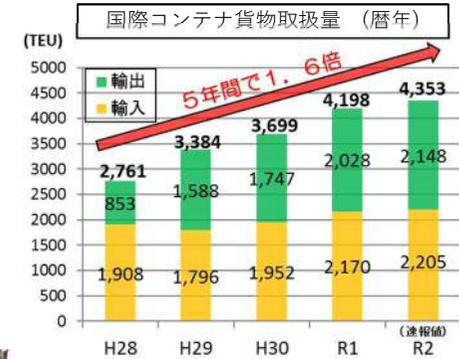
浜田港 上屋(荷捌き倉庫)整備事業 (福井地区)

全体事業費	765百万円
R3予算額	210百万円

事業進捗率 (R2末時点) 6%

【事業概要】

- ・ 浜田港は、昭和32年に重要港湾に指定され、主に木材取扱などで発展してきた**県内唯一の国際貿易港**です。
 - ・ 近年、国際コンテナ貨物の取扱量が増加傾向にあり、**福井地区の機能拡充**に取り組んでいます。
- 今年度は、**新たな上屋（荷捌き倉庫）の増設工事に着手し、令和4年度の完成**を目指します。



【R3事業内容】

- ・ 上屋工事一式



【期待される整備効果】

- ・ 上屋（荷捌き倉庫）の増設により、慢性的な荷捌きスペースの不足が解消され、浜田港の更なる利用拡大とコンテナ貨物取扱量の増加が期待されます。



さいごうこう
西郷港 港湾改修事業 (小田地区) おだ

R3新規

全体事業費	1,300百万円
R3予算額	70百万円

【事業概要】

- ・西郷港は、昭和34年に重要港湾に指定され、本土を結ぶ離島航路の隠岐諸島側の重要な玄関口です。
- ・近年、原木の移出量が増加傾向にあり、既存の係留施設および埠頭用地のままでは対応困難であることから、小田地区に岸壁および埠頭用地を整備します。今年度は、測量・調査・設計に着手します。

【事業箇所】

おだ
隠岐の島町小田地内



既存の埠頭用地の状況



【R3事業内容】

- ・測量、調査、設計

【期待される整備効果】

- ・岸壁および埠頭用地の整備により、大型船舶による原木移出が可能になるとともに、埠頭用地不足が解消され、西郷港の更なる利用拡大と原木移出量の増加が期待されます。

⑤ 空港事業

- ✓ 滑走路・誘導路の舗装および航空灯火を、令和10年度までに、県内3空港とも全面的に改良・更新
- ✓ 滑走路端安全区域を、国の新基準（平成25年4月改訂）に適合するよう、県内3空港とも令和8年度までに着手
- ✓ 出雲縁結び空港および隠岐世界ジオパーク空港のターミナルビルの拡張や機能強化を実施

◆ R3取組ポイント ◆

- ・ 萩・石見空港の舗装改良工事と出雲縁結び空港および萩・石見空港の航空灯火更新工事に、それぞれ新規着手
- ・ 隠岐世界ジオパーク空港ターミナルビルの拡張工事が完了

◆舗装改良◆



◆航空灯火の更新・LED化◆



◆空港ターミナルビルの拡張・機能強化◆

出雲空港



◆滑走路端安全区域整備◆



萩・石見空港

隠岐空港



萩・石見空港 (滑走路等の舗装改良および航空灯火のLED化)

R3新規

全体事業費	2,141百万円
R3予算額	843百万円

【事業概要】

- ・石見空港は、島根県西部および山口県北東部の空の玄関口として、東京線の定期便が運航されています。
- ・滑走路および誘導路のアスファルト舗装が老朽化していることから、全面的な改良工事を実施します。
- 併せて、航空灯火も、既存の電球式からLED式へと改良します。
- ・今年度は、滑走路東側および誘導路部分における舗装の改良工事・航空灯火のLED化に着手します。

【事業箇所】

益田市内田町
うちだちょう



石見空港

萩・石見空港 全景 (東側より撮影)



滑走路ひび割れ状況



航空灯火



地上型



埋込型



【R3事業内容】

- ・滑走路舗装改良
- ・誘導路舗装改良
- ・航空灯火LED化

【期待される整備効果】

- ・空港安全施設の整備により、**航空機の安全かつ安定的な運航が確保**されます。

おき
隠岐世界ジオパーク空港 (ターミナルビル改修事業)

全体事業費	701百万円
R3予算額	410百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R2末時点) 42%

- ・ 隠岐空港は、隠岐諸島唯一の空港で、大阪・出雲への定期便が運航されています。
- ・ 近年、就航機材の大型化やチャーター便利用者の増加により、搭乗待合室や手荷物受取所など施設内の混雑を緩和する必要があることから、**ターミナルビルの改修工事を実施**しています。**今夏頃に完成予定**です。

【事業箇所】

みさきまち
隠岐の島町岬町



隠岐空港ターミナルビル



搭乗待合室
(完成イメージ図)

約150㎡ → 約180㎡

約1.2倍に拡大



手荷物受取所
(完成イメージ図)

約100㎡ → 約200㎡

約2.0倍に拡大



【R3事業内容】

- ・ TB拡張工事
- ・ 乗降施設設置



乗降施設イメージ
(旧北九州空港)



【期待される整備効果】

- ・ 搭乗待合室や手荷物受取所など**施設内の混雑が緩和**されるなど、**空港の利便性が向上**します。

はまやま
県立浜山公園 (陸上競技場の走路修繕および芝生の張替)

R 3 新規

全体事業費	300百万円
R 3 予算額	300百万円

【事業概要】

- ・ 県立浜山公園の陸上競技場は、国民スポーツ大会など全国規模の陸上競技が行える県内唯一の競技場です。
- ・ **メイン競技場および補助競技場**において、**老朽化した走路の修繕や芝生の張替を実施**します。

【事業箇所】

たいしゃちょう きたあらき
出雲市大社町北荒木地内



【R3事業内容】

- ・ 走路改修
 (ウレタン舗装)
- ・ ライン・マーキング工
- ・ 芝生の張替



【期待される整備効果】

- ・ 出雲陸上競技大会をはじめ、**全国規模の競技会および国際的な競技会の開催が可能**となります。

はまだ 県営住宅 浜田中央団地 (仮称) 整備事業

全体事業費 2,680百万円
R3予算額 830百万円

事業進捗率 (R2末時点) 35%

【事業概要】

- ・現在の浜田漁民団地は、浜田市港町に位置し、昭和45・46年に建てられた県営住宅です。
- ・老朽化が著しく、現地での建替が困難なことから、中心市街地に**浜田中央団地 (仮称)**を整備しています。
- ・今年度は、**第1期工事**として、**共同住宅1棟 (28戸)** および**福祉施設棟**が完成します。

【事業箇所】

たまち
浜田市田町地内

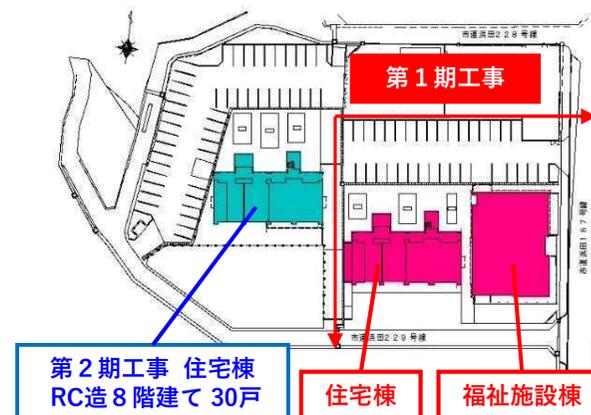


【R3事業内容】

- ・建築工事一式
住宅棟 (RC造8階建て 28戸)
障がい者通所施設 (S造平屋建て)

【期待される整備効果】

- ・県営住宅における**居住水準の向上**および**障がい者福祉への寄与**が期待されます。



しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成

R3 予算額
167百万円

【事業概要】

- ・島根県では、既存住宅の性能向上を目的として、「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成事業」を実施しています。昨年度から、子育て世帯の負担軽減に資する改修も助成対象に追加しました。
- ・今年度は、さらに制度を拡充（マンション等の共同住宅※を助成対象に追加）し、子育て世帯やその親世帯が安心・安全で暮らしやすいよう、住まいづくりを支援します。

※賃貸住宅を除きます。助成対象は、専有部分に限ることとし、共用部分は対象外です。

	子育てに資する改修	バリアフリー改修
対象住宅	子育て世帯が居住 又は近居される住宅	60歳以上の方又は 身体障がい者が 居住される住宅
対象工事	子育て環境向上の ための工事	バリアフリー改修
助成額	上限30万円 (対象工事に要する費用の1/3以内の額)	
	次の場合、上限額を加算 （最大助成額：80万円） ① 子育て世帯とその親世帯が同居又は近居される場合【10万円加算】 ② 空き家バンク登録住宅を購入し、改修する場合【10万円加算】 ③ 一定の耐震改修を行う場合【30万円加算】	



【R2年度実績】

助成件数 446件

- ・子育てに資する改修 354件
- ・バリアフリー改修 92件

建設業における担い手の確保・育成

【事業概要】

- ・ 島根県では、建設業への就業者の増加・定着に向けて、現場従事者の長時間労働是正や処遇改善に資する週休2日工事の推進や、女性が働きやすい職場環境づくり等に取り組んでいます。

週休2日工事の拡充

- ・ 平成30年10月より、島根県発注の土木工事において週休2日工事（受注者希望型）を開始。
- ・ **今年度は、発注者指定型の4週8休工事を導入。**
- ・ **令和4年度より、原則として島根県発注の全ての土木工事を、発注者指定型の4週8休へ移行。**

令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
受注者希望型 (4週6休～8休) (H30年10月から実施中)	50%目標	発注者指定型 (4週8休)		改正労働基準法 建設業適用 令和6年4月1日～
		原則、全ての工事を発注者指定型		

建設業の女性活躍推進



- ・ 女性活躍推進員が建設事業者を巡回し、女性従業員の採用・就労継続を図る上での課題解決に向けた助言サポートを行うほか、各種支援制度を紹介。
- ・ R2年度の巡回実績 96社

【問合せ先】松江商工会議所・島根県商工会連合会

想定される場面	活用できる施策
<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間単位の年休取得や育児短時間勤務をした子育て中の従業員がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出産後職場復帰奨励金 ・ 子育てしやすい職場づくり奨励金（最大20万円）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性が働きやすい職場環境を整備したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性活躍環境整備補助金（補助率最大2/3）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般事業主行動計画の作り方が解らない ・ 就業規則の見直しを検討したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業継続力強化アドバイザーの派遣（無料）

インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）

ICT活用工事の推進

- 建設業の担い手不足の解消および建設現場の生産性向上のため、情報通信技術を活用したICT活用工事を推進しています。
- 島根県では、令和3年3月にロードマップを作成し、土木部所管の4工種（土工、舗装工、舗装修繕工、法面工）のうち一定規模以上の工事におけるICT活用工事の割合を、令和5年度までに約50%とします。

目標達成に向けた取組み

● ICT活用対象の範囲拡大

- 土工：10,000㎡以上 → 5,000㎡以上
- 舗装工：3,000㎡以上 → 2,000㎡以上

● ICT人材育成の支援

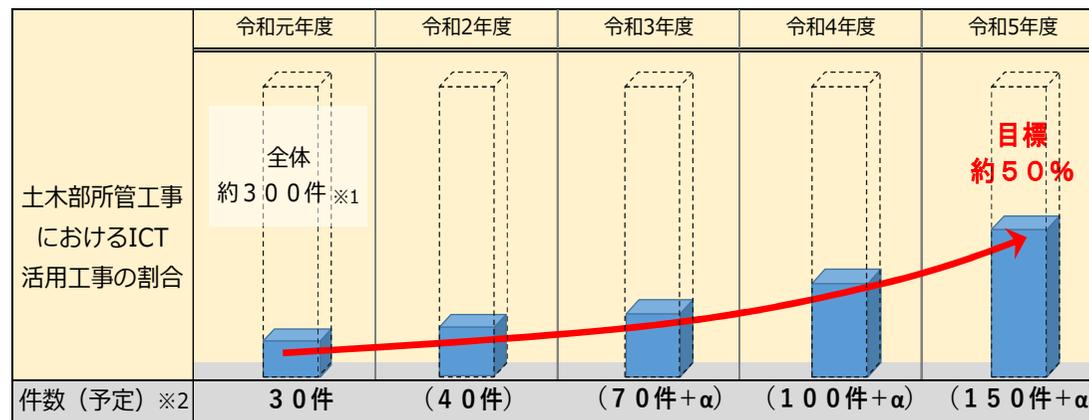
- 行政職員向け「i-Construction研修」を実施中
- 民間企業向け「島根県ICT土工研修」受講費用の1/3助成を実施中（令和元年度～）

● 初期投資への支援

- 建設業者向けのICT建機・機器・ソフトウェア導入にかかる補助を、令和2年度に新設
- 今年度は、測量・建設コンサルタント業者も補助対象に追加

【参考】ICT等建設産業生産性向上事業

- 補助率 1/3 以内
- 補助上限額 100万円
- R2実績 24社



※1 土工1,000㎡以上、舗装工、舗装修繕工、法面工1,000㎡以上の発注件数（令和元年度）を元に推計したもの
 ※2 今後の対象工種追加にともない増加する可能性がある件数に「+α」と追記



ドローンによる3D測量

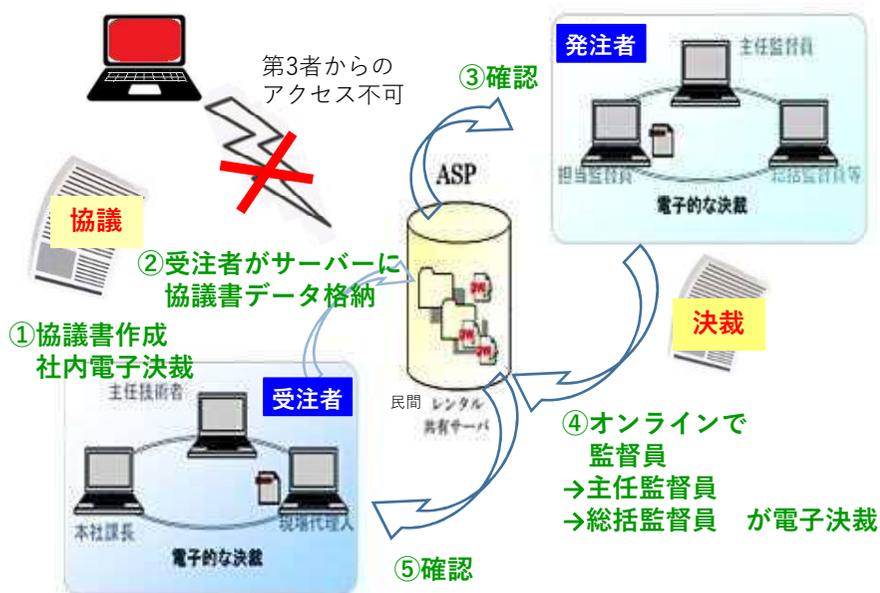


3Dデータを利用した機械施工

受発注者間の工事データ共有システム【ASP】

Application Service Provider

- 公共工事を施工管理する上で必要な情報（図面や計算書など）を、民間サーバーを介して、**受発注者間で電子的に一元管理・共有し、相互利用を図るシステム**です。
- インターネット上で、工事帳票の作成・提出・決裁処理ができるため、協議や移動時間の削減など、業務効率が向上します。
- 令和元年度に試行開始し、**今年度は、設計金額2億円以上の工事で活用を必須**とする本格的な運用を行います。



オンラインによる現場監督・検査 (遠隔臨場)

- **新型コロナウイルス感染症対策**として、**Web会議ツールを活用した遠隔臨場**を、令和2年10月より試行しています。
- 受発注者の接触機会を最小限に抑えるとともに、発注者は現場への移動回数が縮減し、受注者は段階確認などを迅速に受けることが可能となるため、業務効率が向上します。
- 今年度は、受注者が容易に遠隔臨場に取り組めるよう、**県の通信環境（専用回線・P C調達）を整備**します。

基本システム構成イメージ図



土砂災害予警報システム改修事業

全体事業費 800百万円
R3予算額 220百万円

【事業概要】

- 土砂災害の危険度を予測し、地域住民の迅速な避難行動につながる土砂災害情報をきめ細かく伝えるため、令和3年3月25日より、新しい土砂災害予警報システムを運用開始しています。災害発生時に外国人の方に対して円滑に情報提供できるよう、多言語機能も追加しました。
- 今年度は、老朽化した観測設備（雨量計など）を更新し、令和5年3月の完成を目指します。

システム改修の主な概要

【情報提供画面】

- 1kmメッシュで危険度の表示
- 避難所開設情報の表示
- 地域別危険度の表示
- 土砂災害(特別)警戒区域との重合せ

【スマートフォン対応】

- GPS機能で位置情報入手
- 地図の拡大縮小、移動が可能

【多言語対応】

- 日本語
- ポルトガル語
- 英語
- タガログ語
- 韓国語
- ベトナム語
- 中国語（簡体字）

The screenshot displays the main interface of the landslide warning system. At the top, there is a navigation bar with tabs for 'Home', 'Hazard Overview', 'Weather Information', 'Evacuation Information', 'About Landslide', 'Help', and 'Language'. Below this, there are several interactive panels:

- Weather Overview Confirmation:** Includes options for 'Map Confirmation' and 'Table Confirmation'.
- Landslide Hazard Distribution Confirmation:** Includes options for 'Hazard Mesh Confirmation' and 'Local Unit Confirmation'.
- Evacuation Information Confirmation:** Includes options for 'Map Confirmation' and 'Address Confirmation'.
- Disaster Preparedness:** Includes options for 'Daily Preparation and Early Evacuation' and 'Prevention of Landslide'.

On the right side, there is a 'Landslide Information' section with a map showing the current status as of 2021/04/27 16:20. A legend indicates hazard levels: 'Exceeds basic standard immediately' (purple), 'Exceeds basic standard within 3 hours' (pink), 'Warning' (orange), and 'Attention' (yellow). Below the map is an 'Alerts' section with a list of recent events and their details.

Two callouts highlight key features:

- 多言語対応 (Multilingual Support):** A 'Language' dropdown menu is shown with options for Japanese, English, Chinese, Korean, Portuguese, Tagalog, and Vietnamese.
- 危険度分布ページ (Hazard Distribution Page):** A detailed view of the hazard distribution map is shown, with a legend explaining the color-coded hazard levels.

At the bottom, a yellow banner promotes mobile access: 'スマホ・携帯サイトでも閲覧可能' (Viewable on smartphone and mobile site). It includes QR codes for 'スマホ用QR' (Smartphone QR) and '携帯用QR' (Mobile QR).

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

参考

- 防災・減災、国土強靱化の観点から、平成30～令和2年度の「3か年緊急対策」を加速化・深化させるため、令和3～7年度の「**5か年加速化対策**」が昨年12月11日に閣議決定され、初年度分の予算が、令和2年度第3次補正予算に計上されました。
- 島根県では、江の川流域の治水事業や、道路落石対策など、必要な事業が多く残されていることから、**国土強靱化予算を最大限活用し、県民の安全・安心を確保するための対策を強力に推進**します。
(島根県土木部の令和2年度2月補正予算：123億円)

◆ 防災・減災、国土強靱化のために必要な事業の例 ◆

流域治水対策



流域治水対策が進む中川
[中川：松江市黒田町]

道路の落石対策



道路への落石防護ネット設置
[西郷都万郡線：隠岐の島町]

老朽化対策



橋梁の補強、落橋防止対策
[市木井原線：邑智郡邑南町]

POINT!!

- **5か年加速化対策**では、新たに
 - ・ 流域治水対策
 - ・ 高速道路のミッシングリンク解消と4車線化
 - ・ 河川や道路、砂防などの老朽化対策等が追加されました。
- 事業規模が3か年緊急対策の**7兆円程度から15兆円程度に拡大**され、年度単位での事業規模も増加しました。
- 県の試算では、国土強靱化のために実施する公共土木事業予算は、今後とも少なくとも1兆円以上が必要です。
- このため、3か年の緊急対策の後も、5か年加速化対策予算を最大限活用し、防災・減災、国土強靱化対策を強力に進めていきます。

【別表】

令和3年度 新規着手（道路事業）

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
1	松江市	(国)	431号	松江北道路	R3当初
2	雲南市	(主)	出雲奥出雲線	坂本	R2補正
3	飯南町	(国)	184号	来島3	R2補正
4	出雲市	(一)	鱒淵寺線	奥宇賀	R3当初
5	邑南町	(主)	甲田作木線	西之原	R3当初
6	益田市	(主)	吉賀匹見線	元組1	R2補正
7	津和野町	(一)	柿木津和野停車場線	笹山2	R3当初
8	津和野町	(一)	須川谷日原線	相撲ヶ原2	R2補正
9	海士町	(一)	海士島線	福井2	R3当初

※ (国) : 一般国道、(主) : 主要地方道(県道)、(一) : 一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和3年度 完了予定（道路事業）

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
1	松江市	(一)	大根島線	遅江	
2	松江市	(一)	上意東揖屋線	上意東2	
3	松江市	(国)	431号	野原	
4	松江市	(一)	本庄福富松江線	大井	
5	松江市	(一)	大野魚瀬恵曇線	古浦	
6	松江市	(主)	松江鹿島美保関線	惣津	
7	安来市	(一)	米子伯太線	吉佐	
8	安来市	(国)	432号	八幡	
9	安来市	(主)	安来伯太日南線	六呂坂	
10	雲南市	(一)	上久野大東線	清田	
11	雲南市	(一)	稗原木次線	高窪	
12	雲南市	(一)	三刀屋佐田線	深谷	
13	雲南市	(主)	出雲奥出雲線	前根波禅定	
14	雲南市	(一)	上久野大東線	塩田	
15	奥出雲町	(主)	玉湯吾妻山線	八代	

※ (国)：一般国道、(主)：主要地方道(県道)、(一)：一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
16	出雲市	(一)	三刀屋佐田線	朝原2	
17	出雲市	(一)	窪田山口線	佐津目2	
18	出雲市	(一)	宮内掛合線	原田2	
19	出雲市	(主)	出雲三刀屋線	船津	
20	出雲市	(主)	斐川一畑大社線	猪目	
21	出雲市	(一)	出雲平田線	川跡	
22	出雲市	(一)	斐川出雲大社線	北神立	
23	出雲市	(一)	小伊津港線	小伊津	
24	出雲市	(一)	佐田八神線	反辺2	
25	出雲市	(一)	十六島直江停車場線	直江	
26	出雲市	(国)	431号	布崎	
27	川本町	(一)	川本大家線	谷戸	
28	川本町	(一)	別府川本線	檜山踏切	
29	川本町	(主)	川本波多線	川本	
30	邑南町	(一)	宇都井阿須那線	宇都井駅	

※ (国) : 一般国道、(主) : 主要地方道(県道)、(一) : 一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
31	邑南町	(主)	甲田作木線	日南川	
32	大田市	(一)	久利五十猛停車場線	鬼村	
33	大田市	(一)	窪田山口線	山口	
34	江津市	(一)	皆井田江津線	長谷	
35	浜田市	(主)	浜田八重可部線	後野2	
36	浜田市	(一)	三隅井野長浜線	田橋3	
37	浜田市	(主)	田所国府線	宇野Ⅱ	
38	益田市	(主)	三隅美都線	宇津川2	
39	吉賀町	(国)	187号	真田	
40	隠岐の島町	(主)	隠岐空港線	今津	
41	隠岐の島町	(一)	池田中町線	池田	
42	隠岐の島町	(主)	隠岐空港線	西田	
43	隠岐の島町	(主)	西郷布施線	東郷	
44	西ノ島町	(一)	西ノ島海士線	倉の谷	

※ (国) : 一般国道、(主) : 主要地方道 (県道)、(一) : 一般県道
 ※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和3年度 新規着手（河川事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	平田船川 防災安全交付金（広域河川改修）事業	出雲市平田町	R2補正
2	東川 安全な暮らしを守る県単河川緊急整備事業	江津市浅利町	R3当初

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和3年度 完了予定（河川事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	尻無川 安全な暮らしを守る県単河川緊急整備事業 【完成】	邑智郡美郷町別府	

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和3年度 新規着手（砂防事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	柿谷D 砂防事業	松江市島根町野波	R2補正
2	野波D 砂防事業	松江市島根町野波	R2補正
3	小三谷川 砂防事業	雲南市三刀屋町三刀屋	R2補正
4	新市中奥尻 砂防事業	雲南市木次町新市	R2補正
5	小池谷川 砂防事業	大田市大田町大田	R2補正
6	中上谷川 砂防事業	江津市桜江町大貫	R2補正
7	葵二の六組C 砂防事業	益田市栄町	R2補正
8	洗川 砂防事業	益田市波田町	R2補正
9	下谷A地区 急傾斜地崩壊対策事業	雲南市三刀屋町伊萱	R2補正
10	岡田谷1地区 急傾斜地崩壊対策事業	江津市桜江町田津	R2補正
11	岡田谷2地区 急傾斜地崩壊対策事業	江津市桜江町田津	R2補正
12	高佐町A地区 急傾斜地崩壊対策事業	浜田市高佐町	R2補正
13	石野E地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市東持田町	R3当初
14	月形神社地区 急傾斜地崩壊対策事業	安来市荒島町	R3当初

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和3年度 完了予定（砂防事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	迫谷川 砂防事業	雲南市吉田町深野	
2	菅田川4 砂防事業	出雲市佐田町一窪田	
3	勝地川 砂防事業	邑智郡邑南町日和	
4	エビス谷川 砂防事業	江津市跡市町	
5	西の谷川 砂防事業	益田市西平原町	
6	素鷲川 砂防事業	出雲市大社町	
7	目谷地区 急傾斜地崩壊対策事業	安来市広瀬町	
8	白砂A-1地区 急傾斜地崩壊対策事業	浜田市三隅町折居	
9	下市下地区 急傾斜地崩壊対策事業	飯石郡飯南町赤名	
10	末広A地区 急傾斜地崩壊対策事業	大田市大田町大田	

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

<問い合わせ先>

項目	役職	氏名	問い合わせ先※	該当ページ
総括	土木総務課長	嶋川 智尉	5224	1-3, 31
建設業	建設産業対策室長	糸原 勝則	5320	27
建設業、DX	技術管理課長	石原 淳	5092	27-29
道路	道路維持課長	渡部 文明	5187	9, 10
道路	道路建設課長	市川 淳	6456	4-8, 32-35
河川	河川課長	杉谷 博之	5195	11-13, 36
ダム	河川開発室長	福田 慎	6207	14
港湾	港湾空港課長	石飛 重義	5228	18-20
空港	空港整備室長	大野 利博	6317	21-23
砂防	砂防課長	木佐 元則	5205	15-17, 30, 37, 38
公園	都市計画課長	糸原 保	5209	24
住宅	建築住宅課長	佐伯 和夫	5216	25, 26

※ 直通電話：0852-22-〇〇〇〇（上記の4桁番号）